

## ◎予算総括質疑を行います(3/8月 PM 1:45~2:30 予定)

3月8日(月)、PM 1:45~2:30(45分間)議場にて予算総括質疑を行います。項目は以下です。

## 1 当初予算の取組について

- (1) 地方創生臨時交付金の医療や経済対策への施策の活用について
- (2) 市町との連携施策について

## 2 新型コロナウイルス感染予防と医療活動の維持について

- (1) 相談から検査、療養、入院までの体制確保について
- (2) ワクチン接種の取組について
- (3) 地域医療介護総合確保基金を財源とする取組について

## 3 各産業別人材確保の取組について

- (1) 全般(若者定着)
- (2) 1次産業
- (3) 医療・介護
- (4) 建設業

## 4 中小企業者への支援について

- (1) 資金繰り支援の融資枠の確保について
- (2) 既存事業強化、業種転換に対する支援について

## 5 県庁舎跡地の活用について

- (1) 県警跡地・第2別館跡地の前倒しの活用について
- (2) 基本構想策定と並行した長崎の歴史の学びについて

既に個人質問が行われており、重なる質疑は避けつつ、特にワクチン接種の質疑では

## 「ワクチン接種後の副反応等に対応する医療体制の確保」について

また、前5ヶ年を期間とした総合戦略の中で最も重要で達成しなければならなかった

「転出超過を3割程度改善させる」の目標が未達成であったことを踏まえた「産業別人材確保の取組」について議論します。

※議場での傍聴に加え、県議会 HP から配信されますので、お時間がある方はぜひご視聴をお願いいたします

<http://www.nagasaki-pref.stream.jfit.co.jp/> 「長崎県議会中継」で検索してください

## ■転出超過数を3割程度改善させる

(H22-H26:▲25~26千人、5年平均▲5,194人)

	目標値(累計)	実績値(累計)
H27※	6% 程度改善 (1,700人)	11.9% 改善 (3,098人)
H28	12% 程度改善 (3,400人)	11.6% 改善 (3,026人)
H29	18% 程度改善 (5,100人)	1.7% 改善 (465人)
H30	24% 程度改善 (6,800人)	3% 悪化 (801人)
R1	3割 程度改善 (8,500人)	5.2% 悪化 (1,369人)

※転出超過数に改善の兆しが見られない

H27度は大型客船建造に伴う外国人の増加により一時的に改善

## 【参考】R2.3 県内高校卒業生の動き

卒業生：12,000人		
県内：6,000人(50%)		
就職	2,400人(20%)	
進学	3,600人(30%)	
	うち 大学・短大	2,200人(18%)
	うち 専門学校	1,400人(12%)
県外：6,000人(50%)		
就職	1,200人(10%)	
進学	4,800人(40%)	
	うち 大学・短大	3,300人(28%)
	うち 専門学校	1,500人(12%)

本日の議会質疑によると、就職後3年での離職率は

**大学卒 38.3% 高校卒 44.3% (H29)**

若者の早期離職対策も大きな課題です。

